

金沢市におけるデジタル化の取組について

デジタル変革による新たな価値やサービスを生み出し続けるとともに、事務の効率化で生まれるマンパワーを市民サービスの向上に注力することで、「誰ひとり取り残さないデジタル戦略都市・金沢」をめざす。

○行かなくてもいい、書かない、待たない市役所に

令和2年度

- ・電子申請システムの導入

電子申請の手続件数の拡大

手続件数

34 手続 → 231 手続

申請件数

307 件 → 7,034 件

併せて申請書等の押印廃止

→2,119 種類（全体の 95%）廃止

令和3年度

- ・ごみ分別の問い合わせ及び粗大ごみの受付等へのA I 自動応答システムの導入
- ・市立病院における遠隔診療及びA I 問診システムの導入
- ・市民課等の窓口におけるスマートフォンやタブレットを活用したデジタル受付の導入

○紙からデジタルに、いつでもどこでも働ける

令和2年度

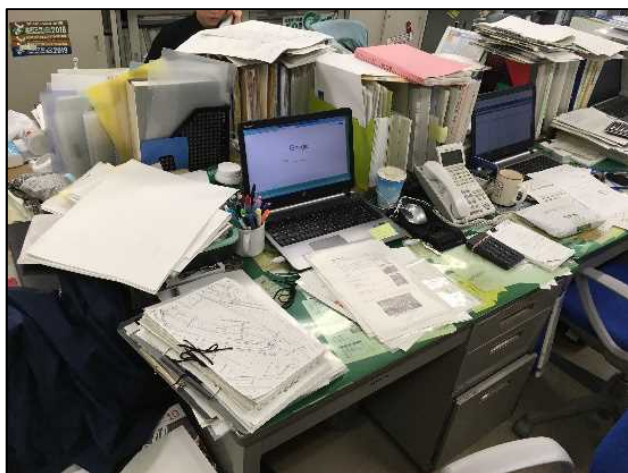
- ・テレワーク環境の整備
テレワーク用PC 50台導入

- ・電子決裁対象の拡大
電子決裁率

15.97% → 35.91%

- ・フリーアドレスの導入

管理職を除き第一・第二本庁舎全てをフリーアドレス化



令和3年度

- ・在宅勤務やモバイルワーク、サテライト勤務等の職員の多様な働き方の推進
- ・ペーパーレス電子決裁に対応した次期事務管理システムの導入